



マーク：福田 常雄 氏

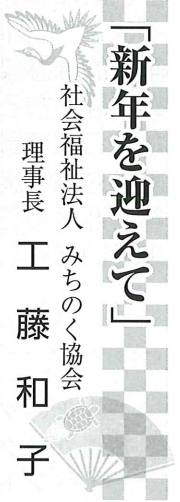
# ふじみ

## 第173号

令和5年1月1日

発行人 社会福祉法人みちのく協会  
 責任者 理事長 工藤 和子  
 施設 特別養護老人ホーム富士見荘  
 ケアハウスアーベイン八幡平  
 松尾デイサービスセンター  
 介護相談所陽だまり  
(富士見荘指定訪問介護事業所・富士見荘指定居宅介護支援事業所)  
 地域密着型介護老人福祉施設はらからの里

岩手県八幡平市松尾寄木第11地割13番地1  
 電話 0195(78)2455(代) FAX 0195(78)2467  
 E-mail info@michinoku.or.jp  
 URL https://michinoku.or.jp



### 「新年を迎えて」

社会福祉法人みちのく協会  
 理事長 工藤 和子

謹んで初春のお喜びを申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆さまもご存じの通り新型コロナウイルス感染症の流行が始まって丸三年が経ちましたが、未だ感染は続いており、第八波に至っては、これまでで一番強い感染力をもって、連日、三桁を超える感染者と高齢者施設でのクラスター感染をもたらしています。

当法人においては、幸いにして、ご入居者様、ご利用者様への感染を起すことなく、サービスを提供することが出来ております。これにつきましては、ご利用者様、ご家族様のご協力と職員が日々、感染防止に努めてくれてお陰と、心から感謝致しているところです。

現在、コロナ感染に加えて、燃料費の高騰、原材料の値上げなど、とても厳しい事業環境下にあります。が、事業活動を支えてくれているのは、やはり現場の職員です。コロナ禍を経験して、改めて「人財」の大

切さを実感しております。本年もこのような時だからこそ、人材の育成を第一に事業を進めてまいりたいと思っております。

最後になりますが、「冬来たりなば春遠からじ」という言葉にある通り、来春、根雪が解けて青葉に包まれる頃には、感染症が治まり、皆様と笑顔で交流が再開できることを切に願っております。



© kyousuke.futaba 八幡平市内

## 謹賀新年

社会福祉法人みちのく協会

理事長 工藤 和子 (八幡平市)

常務理事 箱石 裕 (八幡平市)

理事 杉 憲 喜 (岩手町)

理事 葛 行 彦 (八幡平市)

理事 中川 剛 一 (矢巾町)

理事 関口 匠 子 (八幡平市)

理事 高橋 邦 尚 (盛岡市)

監事 中軽米 明 彦 (八幡平市)

監事 藤田 昭 利 (花巻市)

評議員 道尻 和 彦 (八幡平市)

評議員 平山 順 子 (八幡平市)

評議員 立柳 秀 範 (八幡平市)

評議員 高橋 京 一 (八幡平市)

評議員 佐々 久 幸 (滝沢市)

評議員 中軽米 こう子 (八幡平市)

評議員 西館 政 美 (盛岡市)

評議員 笹森 忠 知 (八幡平市)

11月16日にインフルエンザワクチン、12月14日に新型コロナウイルスワクチン(オミクロン対応)の接種を行いました。嘱託医の先生に問診していただき、まずは職員が接種してから、お部屋を回ってご入居者様に接種。基本的な感染対策の徹底はもちろんですが、これで最低限の感染対策を講じて新年を迎えることができています。

### 感染対策!



### 避難訓練

10月7日、毎年のことではありますが、夜間の火災発生を想定した避難訓練を行いました。昨年、八幡平消防署の隊員の方からアドバイスを頂き、直ちに屋外へ避難させるのではなく、火元から近いご入居者様を出火場所から離れた安全な場所へ一次避難させる方法を教わりました。

今回は、厨房からの出火を想定。一番近いユニットのご入居者様を一次避難場所へ安全に誘導することが出来ました。ちなみに、実際に火災が発生した場合、富士見荘の火災報知機を消防署が感知してから、10分程度あれば、消防車が駆け付けられるそうです。



# 富士見荘

特別養護老人ホーム

☎ (0195) 78-2455



## コロナ禍で迎える三回目のXmas

今年のクリスマスイベントには、高さ3メートルの巨大クリスマスツリーを新調。2週間前からツリーの周りにクリスマスリース、雪だるまやサンタクロース、赤・白・緑の風船を飾り付けて会場を設営。

イベント当日は、ユニットごとに会場で記念撮影。トナカイに扮した職員も登場し、クリスマスを演出。恒例のクリスマス料理コンテストも同時開催。皆さん笑顔の楽しいクリスマスイベントとなりました。



地域密着型介護老人福祉施設

# はらからの里

☎ (0195) 68-7880

## 新年のご挨拶

施設長 藤澤俊樹

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、はらからの里は、みちのく協会の中では一番新しい施設ではありますが、平成二十七年の開設からすでに七年が経過しています。

地域密着型介護老人福祉施設として、主に八幡平市にお住まいの方を対象として事業展開させていただいておりますが、地域密着型という施設の性格ゆえに、他の事業所にもまして、地域の福祉ニーズには一層敏感でありたいと考えております。

今年も、入居者、利用者の方々にコロナ禍にあっても、少しでも外部の空気を感じられるようなサービスを提供させていただくことはもちろんですが、社会保障費の増大などに伴う国民生活のひっ迫、突如始まったインフレによる国民生活の窮乏化のはざま、地域の方から求められているものは何なのか、しっかりと考えを深め、必要なことは外部に対しても発信していきたいと考えているところです。

## 芸術祭



今年も入居者様の作品を芸術祭に出展いたしました。ご自身が作った作品が展示されており嬉しそうでした。また他の方の作品を見て「とてもきれいだ、今度はこれに挑戦してみたい」と今後の意欲も聞かれました。



## ちゃんちゃん焼き行事



皆さんの前で鮭のちゃんちゃん焼きを調理しお振舞いをいたしました。味覚、嗅覚、視覚でいつもよりおいしい昼食を楽しんでいただけたのではないかと思います。



## クリスマス会

新型コロナウイルス感染症の影響で行事等の制限がある中、少しでも楽しんで頂きたい思いから各ユニットでクリスマス会を楽しまれました。



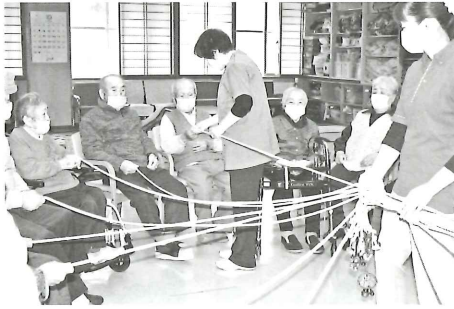
# 松尾デイサービスセンター

☎(0195) 78-3720

## ハロウィン限定どっぴき大会

今年も新型コロナウイルス感染症の影響が止まず……近隣の流行状況もあり、今年は柏台保育園を招いての交流会が実施できませんでした。

そんな残念な気持ち  
は、何か楽しい企画で  
晴らしましょうという  
ことで、ハロウィン限  
定でどっぴき大会を開  
催しました。座ったま  
まできるようにひもを  
長くしたので、蜘蛛の  
糸のようです。やはり、  
どっぴきは盛り上がり  
ますね。



## 忘年会



去年の忘年会の記事で「今年こそは、コロナが収束し、慰問行事ができることを願うばかりです」と書きましたが、その願いは叶うことなく、とても残念な気持ちです。慰問の方を呼ぶことはできませんが、今回も利用者様と楽しい忘年会を開催しました。

昼食は、利用者様からの声が多かった「お寿司」をメインに「お寿司弁当」をご用意しました。利用者様からは「わぁ、お寿司だ」「美味しかった」の声が多く、また複数回利用されている方からは「毎回こんなご馳走になっていいのかしら」との声も聞かれました。

午後からは、職員と一緒に花笠音頭を踊り、バツボー（離れて設置したプラスチックボードを目掛けてビンバッグを投げる的入れゲーム）、風船送りなどのゲームを楽しみました。

曜日によってビンゴまたはくじ引きを行い、利用者様全員に様々な景品が当たりました。残った景品をかけて、所長とのじゃんけん大会も盛り上がりました。  
今年も皆様からのご意見を伺いながら、楽しい行事企画をしていきたいと思っています。



リゾート型ケアハウス

アーベイン八幡平

☎ (0195)  
78-2710「あけまして  
おめでどう  
ございます」ケアハウスアーベイン八幡平  
施設長 田代 貴典

新年あけましておめでどうございます。

二〇二三年が皆様方にとって穏やかで良い一年になるようお願いしております。当施設も皆様方のお力添えをもちまして、無事に新春を迎えることができました。誠にありがとうございます。昨年は「コロナ」への対応も変化を見せ感染対策も次々と緩和されました。国内では第八波が懸念されていますが、以前のような緊急事態宣言などの行政措置が発令されず年末年始には久しぶりの家族や友人との会食や旅行を楽しんだ方も多かったと思います。そのような中で家族や地域のつながり、人と人とのつながりがより大切なものだと実感されたのではないのでしょうか。

また、本年は卯年（うさぎどし）となります。卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。兔には跳ねる特徴があるため、景気が上向きに跳ねる、回復すると言われており、縁起の良い年として知られているようです。

他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われております。

福祉を取り巻く環境は年々きびしいものがあり、何らかの変化を迫られていると感じています。当施設も来たる変化にしながら対応しながら新しいことへ挑戦をすることで皆様からより信頼していただける施設を目指して頑張っております。と思っております。

末筆ながら、みなさまのご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

## 「入居について」

自宅で生活することが困難になり、入居を希望される方々が、年々増えてきているように思われます。

入居する際には、いくつかに分類することができ、対応も少し変わってくるのではないかと思います。思い当たる例を少し上げてみたいと思います。

①自分が希望し、元気で自動車も運転し、アクティブな生活を送ろうと考えて入居される方。

②自分で希望し、自宅での生活が徐々に大変になり入居される方。

③自分で希望し、家族や他の方から促されながら入居される方。

④家族や親戚・知人などから紹介され、入居希望し入居される方。

⑤家族や親戚・知人などから紹介され、あまり乗り気ではないが入居される方。

というような、例が考えられます。

昨今、介護老人保健施設では、要介護3から要介護5でなければ入所できない等、サービスも限定されるケースが増えてきており、要支援1から要介護3の方々の入居できる施設が少なくなっております。

ケアハウスアーベイン八幡平では、自立から要介護5までの方々が入居でき、介護保険が利用できる方であれば、在宅サービスを選択するか、施設内に介護職員を配置した特定施設入居者生活介護のどちらかを選択することもできます。または、介護保険を受けていても自分で身の回りのことができサービスを利用しないということも選択できます。

また、最近の例としては、自宅があり夜間はアーベイン八幡平に泊まり食事を取り、昼は自宅へ戻られる、というケースもあり自由な利用の仕方が出ているのも特徴です。



# 愛

篆  
流

題字 関口作治氏

## 社会福祉法人 みちのく協会 基本理念

社会福祉法人みちのく協会の基本理念は「愛と献身」です。利用者一人ひとりの気持ちを大切にし、心をこめた介護をいたします。

### 富士見荘の動き

10	6	柏台地区清掃活動（職員のみ）
	7	総合避難訓練（火災）
11	2	収穫祭
	16	インフルエンザ予防接種
12	8	第2回理事会（書面決議）
	14	新型コロナワクチン接種
	21	クリスマス会

### 富士見荘利用者状況

(令和4年12月1日現在)

市 町 村	男	女	計
八 幡 平 市	13	54	67
岩 手 町	0	4	4
その他市町村	0	3	3
合 計	13	61	74

### 富士見荘入退居者状況

入 居 者	10月	4	(2)	退 居 者	2	(1)
	11月	3	(0)		3	(3)
	12月	1	(0)		1	(1)

※入居( )内は再入居。退居( )内は死亡  
※令和4年12月25日現在のもの

### 富士見荘短期入所生活介護

市 町 村	10月	11月	12月
八幡平市	220	222	218
他市町村	0	0	0
合 計	220	222	218

### 配食サービス

人数	月	10月	11月	12月
利用者数		124	120	115

あけましておめでとうございます。  
 表紙を飾っている写真は、富士見荘の職員Fさんが寄稿してくれました「春の岩手山」。普段からマルチな才能を発揮して、業務についてくれますが、中でも趣味のカメラは、プロ並みの腕前。理事長の来る春への思いを受け取って、ベストショットをセレクトしてくれた逸品です。

編集後記

毎年、手縫いの雑巾と様々なプレゼント（芸術作品）を頂いている間羽松にこここサロンの皆さんから、今年は、富士見荘のクリスマススイベントに合わせて、素敵ナリースを頂きました。とても芸術的な作品で、大人っぽい上品なクリスマスの飾り付けが出来ました。ありがとうございました。

